

## ♪伊方小でパンチャラマさんが演奏 楽しみにしていた1年ぶりの再会

伊方小で新入生歓迎コンサートが行われ、ネパールの演奏家パンチャラマさんが一年ぶりにやって来ました。児童たちの再会を喜んだラマさんは、笛や太鼓、歌声まで披露。内戦で学校を失ったネパールの子どもたちのため活動を続けるラマさんに、6年生が昨年のお米作りで得た収益を寄付。ラマさんは大きな目をさらに丸くして感激していました。



↑ラマさんに太鼓を教わった後、リズムに乗ってセッションを楽しむ児童たち。

↓金田分館に設置されている拡大読書器。画面に本の文字が表示されています。



## 小 図書室に拡大読書器を設置 小さな文字もしっかり読書

拡大読書器が4月6日に中央公民館と金田・方城分館の図書室に設置されました。目の不自由な人たちが本を読めるよう、簡単な操作で拡大した文字をテレビ画面に表示する装置で、国の視覚障害者等情報支援緊急基盤整備事業の補助を受けて3台購入されました。各図書室に1台ある読書器は手軽に利用できます。利用方法などは図書室の係にお尋ね下さい。

## 大 上野天郷で山桜が満開 大空いっぱいに広がる山桜

平元和敏さん(上野)宅に咲く山桜が咲き誇っています。山桜は日本古来から人々に愛された代表的な野生の品種です。自然に恵まれた環境で堂々と自生している木の幹周りはおよそ2.4mで、樹齢は70～80年ではないかといわれています。平元さんは「物心ついたときからずっと眺めていますが、毎年開花が楽しみです」と愛着ある桜について語りました。



↑澄んだ青空に映える山桜。毎年たくさんの人が見学に訪れます(3月31日)

↓4月20日、金田駅正面に設置された「ふじ湯の里・日王の湯温泉」の看板。



## 金 へいちくネーミングライツ決定 金田駅の愛称はふじ湯の里・日王の湯

平成筑豊鉄道が33駅で発売した「施設命名権(ネーミングライツ)」のうち16駅が決定し、福智町内では金田駅の愛称が決まりました。年間100万円の権利を購入したのは地元の温泉「ふじ湯の里(弁城)」と「日王の湯(神崎)」で、駅名は4月1日から「ふじ湯の里・日王の湯温泉金田駅」となり、表示板や電光掲示板、アナウンスにも愛称が使用されています。

↑まきに見ごろの虎尾桜。日にちがたつと、徐々に緋色が薄くなっていきます(3月23日)



## 暖 虎尾桜も例年になく早咲き かさに待ちきれず開花

今年は暖かい気候のために各地で桜の開花が早まっています。福智町が誇る虎尾桜も暖かな日差しに後押しされ、例年よりも2週間近く早咲きでした。かつては1年おきに開花していた虎尾桜も「虎尾桜を心配する世話人会」らの地道な整備が実り、平成16年以降は毎年花を咲かせています。そのため裏年に当たると今年も満開。今年はテレビなどで紹介された影響もあって、虎尾桜を一目見ようとたくさんの方が全国各地から訪れ、鮮やかな緋色をその目にしっかりと焼き付けていました。

## 住 暴力団員による公営住宅の使用制限協定に調印 住みよい団地のために暴力団排除を

3月の条例改正で団地入居資格に「暴力団員でないこと」などの規定を設けた田川市郡の8市町村は、田川・添田警察署と4月31日に「公営住宅から暴力団を排除する協定」を結びました。協定書では、入居希望者が組員かどうかを自治体が両署に照会でき、組員と分り退去を促す際には、自治体が要請すれば署員が同行するなどの取り組みを定めています。



↑田川警察署で行われた調印式で、協定書に力強く調印をする浦田弘二町長。

↑背筋を伸ばし、少し緊張した面持ちで校長先生の話を聞く上野小1年生。



## 腫 町内8校で入学式 腫 輝くピカピカの一年生

町内の小学校5校で4月8日に、中学校3校で4月9日に入学式が行われました。本年度の新1年生は小学校で242人(上野小19・市場小69・金田小90・弁城小13・伊方小51)中学校では261人(赤池中94・金田中75・方城中92)。上野小では6年生に手を引かれて入学した初々しい新入生が、来賓の祝辞や先生の話を希望に満ちた表情で聞いていました。